



村山総合支庁ニュース

第131号 平成23年8月号

村山総合支庁

やまがた花回廊特別企画「食べっしゃつばさ号」

やまがた花回廊キャンペーン特別企画、沿線各地のご当地産品をたっぷり味わえる「食べっしゃつばさ号」(花回廊ラッピング新幹線)が、キャンペーンファイナルの7月10日(日)に運行されました。

お客様は満員の約150名。各駅から温泉女将、観光関係者が乗り込みご当地グルメをお渡しいたしました。提供されたご当地グルメは、九十九鶏弁当(山形駅)、腰掛庵わらび餅(天童駅)、茜姫もなか(さくらんぼ東根駅)、パラアイス(村山駅)、あわゆき(大石田駅)など10駅の10品。お客様には車窓からの風景とともに「山形の味」を堪能していただきました。さらに、沿線各駅での、温泉女将による花笠披露やお振舞い、村山農業高校生による徳内ばやし披露など、地元の方々によるあたたかいお出迎え・お見送りで「やまがた花回廊」のファイナルにふさわしい、おもてなしいっぱいの旅を提供いたしました。

(産業経済企画課観光振興室 023-621-8441)



ラッピング新幹線



大石田駅

さくらんぼ東根駅

村山駅

復活!!「舞米豚」

震災の影響で生産が中断されていた山辺町の銘柄豚「舞米豚」が、このたび復活しました。これまで(株)北日本くみあい飼料石巻工場が被災したため、舞米豚用飼料の供給が停止していました。

しかし、山辺町農業再生協議会飼料用米部会(事務局:山辺町産業課)をはじめとした関係者の舞米豚ブランドを守ろうという熱い情熱を受け、(株)北日本くみあい飼料では、5月から配合飼料の供給を再開しました。

「舞米豚」は、地元山辺町産の飼料用米を12%配合した飼料を食べて育てられるもので、脂肪質、肉質とも優れた豚肉として、もうすぐみなさんの食卓に届けられます。

去る7月17日(土)には、NDソフトスタジアム前で、モンテディオ山形への豚肉贈呈、サポーターへの豚肉のプレゼント(抽選)、そして「舞米豚」を使ったフランクフルトのPR販売もありました。

暑い夏を乗り切るためにも、みなさんも「舞米豚」を是非お召上がりください。(農業技術普及課 023-621-8291)



NDソフトスタジアム前でPR販売

今月の目次

やまがた花回廊特別企画「食べっしゃつばさ号」 P1

復活!!「舞米豚」 P1

西村山新規就農者「ジャンプアップ・バスツアー」を開催 P2

ほ場整備区域周辺で小学生の環境学習会を開催 P2

カメムシ被害防止広報キャラバン隊が出発! P2

紅花技術伝承者が栽培や加工技術を指導しました P2

「1日知事室を体験してみよう!」子ども知事室開催 P3

「第2回やまがたゆきみらいシンポジウム」を開催しました。 P3

シリーズ〜むらやまの若人(わこうど)たち〜3 P3

インフォメーション P4

- ・愛犬のしつけ教室開催!
- ・「やまがたんけん」モバイルサイトスタート!
- ・「雪に強い住宅モデル模型」の県内巡回展示会開催中!
- ・「雪水エネルギー利用の普及啓発パネル」の県内巡回展示会開催中!

8月イベントのお知らせ P4



本沢ぶどう

甘くておいしい♡

■発行元■

村山総合支庁総務企画部
総務課総合相談係
Tel. 023-621-8288
Fax. 023-621-8268



～涼を求めて（大江町日本一公園からの眺め）
「最上川のさかまくみづを今日は見て心の充つるさ夜更けにけり」
齋藤茂吉



西村山新規就農者「ジャンプアップ・バスツアー」を開催

ほ場整備区域周辺で小学生の環境学習会を開催



7月28日(金)西村山地域の新規就農者を対象に、担い手としての定着と経営の早期安定化を図るため「ジャンプアップ・バスツアー」を開催しました。

村山市新西地区では、今年度から田や畑の区画整理、水路や道路を整備する事業が始まります。事業を行うとともに、環境との調和への配慮も大切です。本地区では、トンボや水生植物の種類が多いことが確認されているため、地域の環境に関心を持ってもらおうと、7月13日に村山市立富並小学校の4～6年生25人を対象に環境学習を行いました。

子ども達は、ほ場整備や周辺の環境について説明を聞いた後、トンボやメダカ等を捕まえ、学識経験者から名前や特徴等を教えてもらいました。また食虫植物について



でも実物を見ながら、説明を聞きました。子ども達は、「いろいろな生き物がいることがわかった。これからは大事にしていきたい」と話していました。

当バスツアーでは、上市市で果樹と農産加工に取り組む農業法人、山形市の農家レストランと新規就農12年の若手農業者、寒河江市で水田農業に取り組む指導農業者の現地を視察し、その後、指導農業者からのアドバイスや参加者の意見交換を行いました。

参加した12人の新規就農者は、説明にメモを取ったり、積極的に質問をするなど熱心に研修を行い、「苦勞した部分が参考になった」「身近な目標ができた」などの感想がありました。このバスツアーを機に、彼らの「ジャンプアップ」を期待しております。

(西村山農業技術普及課 0237-86-8248)

(北村山農村整備課 0237-47-8646)

カメムシ被害防止 広報キャラバン隊が出発！

紅花技術伝承者が栽培や加工技術を指導しました

カメムシは、玄米に黒い斑点をつくるため、栽培上注意すべき害虫です。最近では、平成15年と17年にカメムシの加害による斑点米が多発し、品質が著しく低下しました。



そこで、村山地域では関係機関・団体が一体となって効果的に防除していくため、6月～9月に被害防止のキャンペーンを展開しています。7月7日(木)には、天童市、山形中央農業共済組合駐車場において、村山地域の市町、農協等関係者約50名が参加し、広報キャラバン隊の出発式を行いました。その後、近くの田んぼの周辺で、捕虫網を使って調査を行ったところカメムシの発生が確認され、関係者一同、草刈りや防除など今後の対策の重要性を再認識しました。

(北村山農業技術普及課 0237-47-8635)

県花紅花の栽培定着をめざす取組みとして、紅花が開花する6月から7月にかけて、紅花技術伝承者による技術の指導を3回実施しました。1回目と2回目は栽培技術について、6月23日に白鷹町の今野正明さんから、上山明新館高校の紅花プロジェクトの生徒を対象に、これまでの取組みを説明いただき、7月5日に山形市の井上市郎さんから、高瀬地区で紅花栽培に長年取り組んだ経験から栽培のコツなどを指導いただきました。3回目は、加工技術について、7月12日に山形市の長瀬正美さんから、実際に紅もちづくりの過程を見ながら、発酵や乾燥など技術のポイントなどの指導を受けました。今後とも、紅花の栽培や加工技術の定着や向上を図るため、紅花技術伝承者の派遣活動を進めていきます。

(農業技術普及課 023-621-8276)



上山明新館高校への指導



～涼を求めて森林浴はいかがでしょう。(大江町)

「1日知事を体験してみよう！」子ども知事室開催



村山地区の子ども知事

今年度の子ども知事室には、県内から227名の応募があり、村山地区からは12名の子ども知事が抽選により決定されました。第1回目の7月25日(月)には、知事から「1日子ども知事」の辞令交付を受け、その後、知事と昼食懇談しました。子ども知事からは、「知事は毎日どのような仕事をしているのですか。」「知事になる前は何かをしていたのですか。」「教科書はどのように僕たちのところに届くのですか。」「大震災の時は何をしていましたか。」など活発な質問があり、吉村知事の話に熱心に聞いていました。午後からは、工業技術センターと高度技術研究開発センターを見学し、県の最先端の技術に触れて理解を深めました。8月は5日(金)と9日(火)に開催されます。(総務課 023-621-8288)

「第2回やまがたゆきみらいシンポジウム」を開催しました。

去る7月8日に、雪国の資源を生かす雪氷エネルギーの利用をテーマとする「やまがたゆきみらいシンポジウム」を村山総合支庁北庁舎講堂で開催し、約70名が聴講しました。

初めに、「雪氷の持つ環境付加価値の新たな活用法」～北海道から雪氷グリーン熱証書制度の事例報告～と題して、NPO法人利雪技術協会理事長の川本周朗氏が講演を行いました。引き続き、簡易雪室を活用し、地酒の雪室熟成に取組む大江町酒販会会長の佐藤進氏より「コンテナを改良した経済的な雪室活用」を、また、ゆう遊三味会会長の高橋晃治氏からは「雪中貯蔵 おくのはそ道尾花沢そば街道」と題して自慢の雪蔵そばの事例発表を行っていただきました。

当日は、多くの報道関係者が取材に訪れ、雪氷エネルギーに対する新たなエネルギーとしての大きな期待が寄せられるシンポジウムとなりました。



(北村山総務課 0237-47-8614)

シリーズ～むらやまの若人(わこうと)たち～3

村山地方で地域に根差してがんばっている若い人たちや、彼らの活動にスポットライトを当ててお届けします。第3回は、前回に引き続き、東北芸術工科大学のバリエーションに富んだ課外活動の1つである、『山形R不動産』をご紹介します。

『山形R不動産』は、建築・環境デザインを専攻する大学院生山本将史さんが3年前から馬場正尊准教授とともに始めました。

山本さんは、山形市七日町の廃業した旅館や飲食街の空きホテルを大胆に改修して、若者に魅力のある住居として安く提供する活動を通じ、街の活性化に取り組んできました。そこには、画一的な造りのワンルームアパートにはない共有化している炊事場やリビングがあり、また、アーティステックなディスプレイも見受けられます。なぜ、中心街に若者たちの住居スペースをつくるのか？山本さんは『若い人たちがいなければ、街には活気が生まれません。街中に空家が多い今、そうした場所を若い人たちのニーズにあったスペースとして安く提供し、街に若者を呼び込む活動が、やがては街の活性化に繋がれば嬉しい。』と熱く語っていただきました。今年からは民間の不動産会社と提携し、埋もれているユニークな物件の発掘や、空き室を借り手が自由に改装できる物件の不動産紹介も行っています。今回紹介した取組みは、授業やサークル活動ではなく、主宰する教授や学生により自主的に行われているものです。この他にも東北芸術工科大学では、学生が主体となって、地域に根差した多くの活動が行われています。



『山形R不動産』 <http://www.realyamagataestate.jp/>

〒990-9530

山形県山形市上桜田3-4-5

東北芸術工科大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科

馬場正尊研究室 Mail:realyamagataestate@gmail.com

☞ 旅館を改装したダイニングルーム窓枠のような所を引出すと椅子に。



↑山形R不動産の山本将史さん



向日葵→「日回り」と表記されることもあります。



夏といえば枝豆と〇〇〇！

インフォメーション

愛犬のしつけ方教室開催！

今年も愛犬のしつけ方教室を開催します！！

【開催日時】

- 8月20日（土）午後4時～午後5時30分
- 9月 3日（土）午後4時～午後5時30分
- 10月 2日（日）午後3時～午後4時30分
- 10月22日（土）午後2時30分～午後4時
- 11月 5日（土）午後2時30分～午後4時

【開催場所】最上川ふるさと総合公園ドッグラン
（寒河江市大字寒河江字山西甲1269）

【参加方法】事前にドッグランの利用者登録を行い、各開催日の3日前までに村山保健所に連絡をしてください。

【担当】村山保健所生活衛生課
Tel.023-627-1187



「やまがたんけん」モバイルサイトスタート！

村山地域のグリーン・ツーリズム施設、体験情報を紹介するモバイルサイト「やまがたんけん」が8月1日からスタートします。農作物の収穫体験や直売、収穫した農作物を使った郷土料理、そば打ち体験、動物とのふれ



あいなど様々なメニューがあります。施設によっては入園料の割引や農作物のプレゼントなどお得なクーポンも準備中。これまで気がつかなかった地域の食や自然を探しに出かけてみてはいかがでしょうか。詳細は下記のアドレスから。↓

yamagatanken.com
（産業経済企画課観光振興室 023-621-8444）

「雪に強い住宅モデル模型」の 県内巡回展示会開催中！

住宅の新築やリフォームの際に、屋根形状の選択や屋根雪処理などの雪対策として配慮すべきポイントをわかりやすく示した「雪に強い住宅モデル模型」の巡回展示会を開催し、県民に対する雪に強い住宅・住まいづくりの普及啓発を行っております。

【開催日時・場所】

- 7月25日(月)～8月4日(木)：米沢市西部コミュニティセンター
- 8月16日(火)～ 25日(木)：イオン山形南ヨック・ソグセンター
- 8月29日(月)～9月2日(金)：村山総合支庁本庁舎
- 9月 3日(土)～ 4日(日)
第8回住宅リフォームフェア山形 ビッグウィング(予定)
- 9月 5日(月)～ 9日(金)：鶴岡市役所[貸出]
(北村山総務課0237-47-8614)



「雪氷エネルギー利用の普及啓発パネル」の 県内巡回展示会開催中！

雪氷エネルギーを利用する県内の雪室や雪冷房施設の概要及び今年からスタートした「雪氷グリーン熱証書」の制度の仕組みなどを紹介する「雪氷エネルギー利用の普及啓発パネル」の巡回展示会を6月より県内各地で開催しております。現在展示中の新庄市雪の里情報館が最終となりますので、是非足を運んでご覧ください。

【開催日時・場所】

- 7月26日(火)～8月9日(火)：新庄市雪の里情報館



村山総合支庁北庁舎にての展示会状況

(北村山総務課 0237-47-8614)

8月イベントのお知らせ

日	曜	時間	項目	場所	関係課	電話
6	土	8:30	真夏の親子雪体験バスツアー	舟形町、新庄市	北村山総務課	0237-47-8614
7	日	8:00	てっぼう町青空市場	村山総合支庁正面東側駐車場	農業技術普及課	023-621-8270
8	月	10:00	薬師堂手づくり市	国分寺薬師堂（仙台市）	地域振興課	023-621-8353
13	土	8:30	駅西匂の朝市	JR山形駅西口駅西広場	地域振興課	023-621-8353
18	木	10:00	おいしい山形産直市	山形銀行仙台支店	地域振興課	023-621-8353
21	日	8:00	てっぼう町青空市場	村山総合支庁正面東側駐車場	農業技術普及課	023-621-8270
27	土	8:30	駅西匂の朝市	JR山形駅西口駅西広場	地域振興課	023-621-8353

あとかき

いよいよ夏本番です。夏と言えば、夏祭りですね。県内各地でも花笠祭りを皮切りにお祭りが催されます。「祭り」には「慰霊」（御霊を慰めるもの）という意味もあるそうです。そんな思いも込めて夏祭りを盛り上げたいものですね。